



「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」

東大阪市立縄手南中学校

校長 日比野功

教育活動の重点キーワード

「縄南道」の形成、「心・技・体」の研鑽

「夢は叶うまで努力し続ける」現役で飛び続けて金メダルを！

～スキージャンプ、レジェンド葛西選手の講演より～

9月15日（火）、冬季オリンピック史上最多の7回出場を果たされ、ソチオリンピックでは個人ラージヒルで銀メダル、ラージヒル団体では銅メダルを獲得されましたスキージャンプのレジェンド葛西紀明選手をお招きし講演を頂きました。葛西選手はスキージャンプでは異例とも言える20年以上の現役生活とともに40歳を超えてもなお一線級の成績を残されることからレジェンドと呼ばれるようになりました。講演では葛西選手の自己紹介も兼ね、多くの人との出会いと感謝の思い、スキージャンプに挑むことを応援してくれた自らの母への感謝の気持ちを語られるとともに、リレハンメルでのラージヒル団体での悔しい思い等を語られながら、自らの「挑戦」への



レジェンド葛西紀明選手の入場

過程を伝えて頂きました。日頃、テレビ等を通して感じる葛西選手の並々ならぬチャレンジ精神や努力、温かいお人柄から感じる崇高な「空気」は、体育館の講演でもそのままの素晴らしいものでした。獲得した大切なメダルも可能な限り、実際に生徒にも触れさせていただきました。葛西選手ならびに所属の土屋ホームの方からは、「貧しい少年時代から諦めずに1つのことを続け、不運に打ち勝って41歳で個人メダルを獲得、そして43歳の今も自らの夢「金メダル」をめざして努力を続ける姿が、みなさんのお役に立てればと思っています。」とメッセージを頂いています。また、「夢は叶うまで努力し続ける」ということが葛西選手の思いだそうです。縄手南中学校は「日本一」をめざす学校です。そして生徒諸君はその日本一を創り上げる主役です。今回の講演から伝えて頂いた葛西選手の決して諦めない不屈の精神力、そして実際に努力し実行するチャレンジ精神、また、周りの方々に感謝の思いを持たれている謙虚な姿をしっかりと受け止めて、君たちの夢の実現への糧にしてください。

「縄南道」では「学力向上」はまず「人格形成」から ～全国学力学習状況調査結果から～

先日、今年度の4月に実施された全国学力学習状況調査結果が公表されました。本校の結果も同時に通知がありました。そもそも全国学力学習状況調査の目的は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。」「そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。」ことです。これらの視点から縄手南中学校では、学力向上を図るには、まずは「縄南道」で推進する「人格形成」、そして何よりも「学校規律」「学習規律」が必要と考えています。今回の国

語A・B、数学A・B、理科による一般的に数値で表される定量的な結果は、本校は概ね大阪府の平均と同様です。教科によって多少の上下はありますが、新聞等で報道されている大阪府の数値の上昇からすると、定量的な結果においては本校は昨年度と比較してかなり上昇したことになります。検証結果として大切なことはその要因ですが、単に数値で表わしにくい定性的な結果から分析すると、学校の規則を守れていること、読書に興味を持っていること、回答することをあきらめていないこと（無答率が低い）、将来の夢を持っていることなどがプラス要因となっています。しかしながら依然として、家で学校のことを話すことや、新聞を読むこと、自分で課題を見つける等の項目については全国と比較して課題があり、家での学習習慣や休日における学習時間、携帯やスマホに依存する時間等も全国と比較して課題があります。今後、さらに詳しい分析をして本校の教育活動はもとより、幼小中連携、家庭や地域との連携に生かそうと考えています。

今年度もお世話になりました。2年生キャリア教育体験学習「イキイキひょうたん山！2015」

昨年度より2年生キャリア教育体験学習をリニューアルし、瓢箪山駅南側商店街（ジンジャモール瓢箪山・瓢箪山駅前東商店会）および周辺地域の協力を得て今年度も9月8日（火）、9日（水）の2日間、「イキイキひょうたんやま山！2015」という地域密着型のキャリア教育体験学習を実施しました。縄手南中学校の2年生が事業所等でお世話になるだけでなく、商店街および付近の清掃活動や駐輪マナーアップキャンペーンに取り組んだり、吹奏楽部の「イキイキ音楽演奏会」や、商店街の放送設備をお借りしてFM放送局「FM Calabash featuring」として設置しました。今



生徒によるFM生放送ブース

年度も本校アドバイザースタッフの竹中淳子氏（元アナウンサー）の協力を得て生徒による実況放送の他、ゲストとして本校アドバイザースタッフの乾龍介氏（元ABCアナウンサー）をお招きし、その番組時間帯はプロのアナウンサーお2人の時間というとても贅沢な番組も組みました。また独立リーグBFL・06BULLSの横山主将、猶原選手をゲストとしてお招きした番組も実施しました。来年度もさらにバージョンアップさせ、地域とともにがんばりたいと思っています。お世話になりました皆様、本当にありがとうございました。

地域敬老大会で吹奏楽部が演奏させていただきました。



アンコールを含め4曲の披露

9月13日（日）に縄手南地域の敬老大会が縄手南小学校体育館で開催され、今年度も第2部オープニングで本校の吹奏楽部が演奏させていただきました。毎年、ご参加されている方々から吹奏楽部の演奏に温かい評価を頂いています。今年度は恒例の「ふるさと」の他、「笑点のテーマ」「ジャパニーズグラフィティ～時代劇絵巻～」 「花は咲く」の4曲を演奏させていただきました。縄手南中学校の生徒の活躍が地域の皆様に喜んでいただける時間となれば本当にありがたいことと感謝しています。本当にありがとうございました。

クラブ等の主な記録

陸上 中河内地区秋季大会 男子3年3000m 第2位 北西海人 9' 49" 50

男子2年200m 第2位 二井悠太 24" 98、男子1年走高跳 第1位 永井海叶 1m45

女子バスケット 第49回東大阪市中学校総合体育大会 3位

水泳 第49回東大阪市中学校総合体育大会 女子100m平泳ぎ第3位 榮永眞優(2年) 1' 32" 21